2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科目区分	基礎分野	授業の方法		講義	
科目名	Medical English Communication	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15	(1)	時間(単位)
対象学年	昼間部1年	学期及び曜時限	後期	教室名			
担当教員	小松真奈美						

実務経験と その関連資格

看護師として、大学病院で3年間勤務。その後、英会話学校、医学、看護系大学及び専門学校で、医学、看護、福祉英語を担当。大阪府内の病院の国際外来で医療通訳として、外国人医療に携わる。国際臨床医学学会会員。ICM認定医療通訳士(英語)

《授業科目における学習内容》

Listening Speaking Vocabulary Reading をバランスよく授業に取り入れます。 医療現場で遭遇する様々な場面を通して、必要な英語の医学用語、フレーズを学習します。 ペアワークなどで英語を聞き、話すということに慣れ、将来的に国際的に活躍できる医療従事者を目指します。

《成績評価の方法と基準》

定期試験60%、実技試験20%、小テスト20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書: Medical English Communication 医療英語コミュニケーション (国際教育社)

《授業外における学習方法》

訪日外国人の増加に伴い、外国人が医療現場で診察場面も増えてきました。日本人患者さんと同じ医療を受けられるように、医療スタッフが日本 語以外の言語で対応できるように、異文化への理解を深め、リハビリテーション英語のコミュニケーション能力及び医療英語を身につけましょう。また、将来的には英語で国際学会でのプレゼンや海外で活躍できる医療従事者になるのも夢ではありません。

《履修に当たっての留意点》

苦手意識のある方もいるかもしれませんが、まずは楽しく英語に慣れていくことが必要かと思います。

授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	授業を 通じての 到達目標	症状(痛み)の表現・体の外部の名称が英語で言えるようになる。			
1	各コマに おける 授業予定	る Chapter 3 症状(痛み)		特になし	
第	授業を 通じての 到達目標	痛みの表現以外の症状が英語で言えるようになる。	教科書:医療英語コ	(復習課題)小テスト	
2	各コマに おける 授業予定	Chapter 4 症状《その他》	教件書: 医療央暗コ ミュニケーション		
第	授業を 通じての 到達目標	診察の表現が使える・臓器の英語が言える。	教科書:医療英語コ	(復習課題)小テスト	
3	各コマに おける 授業予定	Chapter 7 内科(1)身体計測・診察時の表現・臓器の名称	ミュニケーション		
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	骨・関節関連の英語表現が出来るようになる		(復習課題)小テスト	
	各コマに おける 授業予定	Chapter 12 整形外科 ・骨の名前	教科書:医療英語コ ミュニケーション		
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	リハビリテーションの検査が英語で出来るようになる。関節可動域関連 の表現が英語で言える。	数约事,医格莱克		
	各コマに おける 授業予定	Chapter 13 リハビリテーション(1) 関節可動域	教科書:医療英語コ ミュニケーション	(復習課題)小テスト	

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 6 回	授業を 通じての 到達目標	歩行訓練指導が英語で出来る。筋肉の名称が英語で言える。	教科書:医療英語コ	(復習課題)小テスト	
	各コマに おける 授業予定	Chapter 14 リハビリテーション(2)筋肉の名前	ミュニケーション		
第	授業を 通じての 到達目標	医療場面でのロールプレイを英語で考える。	教科書:医療英語コ		
7 回	各コマに おける 授業予定	ロールプレイ準備 (スキット作成)	ミュニケーション	(復習課題)小テスト	
第	授業を 通じての 到達目標	英語を使用して医療場面ロールプレイの発表が出来る。	教科書:医療英語コ		
8 回	各コマに おける 授業予定	ロールプレイ・これまでの授業の総復習	ミュニケーション		
第	授業を 通じての 到達目標				
9	各コマに おける 授業予定				
第	授業を 通じての 到達目標				
10 回	各コマに おける 授業予定				
第	授業を 通じての 到達目標				
11	各コマに おける 授業予定				
第	授業を 通じての 到達目標				
12 回	各コマに おける 授業予定				
第 13 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 14 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 15 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				